



長崎市は安心・安全な暮らしやすいまちです。

Nagasaki city profile

- 人口:379,998人
(男175,572人 女204,426人)
令和8年4月1日現在の推計人口
- 面積:405,69km²
- 平均気温:18.3℃
- 医療
病院数(人口10万人比) 全国8位
診療所数(人口10万人比) 全国4位
医師数(人口10万人比) 全国3位
※厚生労働省「令和6年医療施設(動態)調査」「令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計」
- 安全
犯罪発生数の少ない都道府県 全国4位
※人口10万人あたり刑法犯認知件数が少ない(令和8年長崎警察発表(令和8年))
地震が少ない都道府県 全国3位
※2024年気象庁 観測点別震度観測回数表より
- 観光
世界遺産の登録件数 全国1位
※2026年3月時点
- 暮らし
平均通勤時間 26.4分
※「令和5年住宅・土地統計調査」(総務省統計局)
1世帯(二人以上の世帯)が「スポーツ観戦」に使った金額 全国3位
※総務省「二人以上の世帯」全国52都市(都道府県庁所在地、政令指定都市)を比較
- その他
米有カメディア『ニューヨーク・タイムズ紙』が発表した「52 Places to Go in 2026(2026年に行くべき52か所)」に長崎市を選出。
プロバスケットボールリーグB1所属の長崎ヴェルカ、プロサッカーリーグJ1所属のVファーレン長崎の本拠地。

長崎市への移住に関するご相談はお気軽に「ながさき移住ウェルカムプラザ」へ

長崎市への移住・定住を検討されている方が相談できる窓口として「ながさき移住ウェルカムプラザ」を設置し、専任の相談員が「住まい」「仕事」「暮らし」など移住に関する幅広い相談に対しワンストップでサポートを行っています。

予約不要！土・日・祝もオープン！

☎0120-301-801
FAX:095-820-8185

相談時間:9時~17時(12/29~1/3を除く)
長崎市大黒町14-5(ホテルニュー長崎1F)
<https://www.city.nagasaki.lg.jp/site/nagasakijin/>



ながさき人になろう

検索



ホテルニュー長崎1F

移住するなら、

If you are considering relocating, Nagasaki city would be perfect.

長崎市へ!

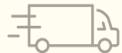
このまちで、
しあわせを
そだてよう

長崎市移住支援制度のご紹介



ながさき人になるためのスタートを応援!

☑ 移転費用支援



● 移住支援補助金

東京23区に在住・在勤していた方で、長崎市に移住し、就業、テレワーク、創業等した方に対して補助金を交付します。

☑ 補助額: 単身60万円 2人以上の世帯100万円 (18歳未満の世帯員1人につき100万円を加算)

※就業や創業については別に要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

● 子育て世帯ウェルカム補助金

中学生以下の世帯員がいる子育て世帯の方で、長崎県外から長崎市に移住し、就業、テレワーク、創業等した方に対して補助金を交付します。

※移住元で妊娠中であった場合も対象となります。

☑ 補助額: 35万円



☑ 住まいの支援



● 市営住宅入居支援

市営住宅では、単身の移住者向け住宅を募集しています。

対象者: 単身の移住者向け住宅は、長崎市に転入後1年以内の方または長崎市に転入希望の方

※2人以上の世帯での移住者は、単身の移住者向け住宅以外の一般向け住宅等に応募できます。

● 空き家・空き地情報バンク制度

空き家や空き地の物件情報を、長崎市へ移住を希望している方、市内で転居を考えている市民に提供します。

● 長崎市子育て住まいづくり支援費補助金

子育てのために中古住宅を取得する方または取得した中古住宅を改修する方に対し費用の一部を助成します。

詳しくは、右の二次元コードよりご覧ください。



● 長崎市快適住まいづくり支援費補助金

省エネ化、バリアフリー化などの住宅の性能向上を図るリフォーム工事に要する費用の一部を助成します。

詳しくは、右の二次元コードよりご覧ください。

※いずれの補助金も空き家を活用していただく場合は補助限度額の引き上げがあります。



☑ 子育て支援



● 子育て支援情報の一元的発信

長崎市の様々な子育ての支援に関する情報を、子育て応援情報サイト「e-Ka o (イーカオ)」で一元的に発信しています。



☑ 仕事の支援



① 転職をお考えの方

● 求人情報の提供や仕事のマッチング

移住相談窓口「ながさき移住ウェルカムプラザ」の就職支援相談員が、求人情報の提供や仕事のマッチングなど、移住を希望する方の就業に向けた支援を行います。

② 創業をお考えの方

● 創業サポート長崎による支援

支援機関と連携し、個別相談、融資相談、インキュベーション施設入居支援など、長崎市内で創業しようとする方に対して支援します。

③ 農業・漁業をお考えの方

● 就農初期の資金面のサポート制度

経営が不安定な就農初期の65歳以下の方に対して、資金面のサポートをします。

☑ 18～49歳: 年間最大165万円(最長3年間)

50～65歳: 年間最大120万円(最長2年間)

● 就農初期の生産基盤整備のための補助制度

農業に参入しようとする方に対して、ハウス等を整備する費用の一部を補助します。

☑ ハウス等の整備: 対象経費の2分の1以内(上限400万円)

● 新規漁業就業促進事業費補助金

漁業就業を目的とした漁業技術研修を行う方に対して、生活費の支援を行います。

○ 漁業就業実践研修

地域漁業の新たな担い手となる方に対して、研修費を支給します。

☑ 研修費: 月額13万8千円上限(最大3年間)、漁業経費: 年額5万円上限(最大3年間)

○ 新規着業者フォローアップ

漁業就業実践研修を終了した後、1年以内に独立型漁業に着業し、かつ研修期間も含め1年以上従事している方に対して、①・②の支援を行います。

☑ ① 漁具、燃油代等の経費: 月額5万円(最大3年間)

② 着業当初に必要な初期投資(漁船・漁業資材等): 対象経費の2分の1以内(上限50万円)



☑ 暮らしの体験支援



● ながさきお試し暮らし応援事業費補助金

長崎市への移住や継続的な関係づくりを検討するために、市内に連続して6泊以上宿泊し、所定の活動を行った方に対して補助金を交付します。

☑ 補助額: 最大30泊で9万円

※6泊で3万円が上限で、以降1泊につき2,500円を加算

● レンタカーの貸出

移住を検討する方が長崎市の生活環境などを視察する際に、レンタカーを無料で貸し出します。

● 利用料: 無料、ただし年3回まで

● 宿泊料金の割引などのサービス

長崎市への移住の検討や準備等のために滞在する場合、移住支援にご協力いただいているホテル等を利用すると、宿泊料金の割引など特典を受けることができます。宿泊以外の協力店舗のサービスもあります。利用する際は事前に「よかパス」を取得する必要があります。

